

平成31年度
事務事業別予算概要書

(都市部関係)

平成31年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
第3節 環境と調和した生活しやすいまち -快適づくり-						
①魅力ある住環境の整ったまち						
3-1 住みよい都市空間の形成						
		301	4	都市計画推進事業	都市計画課 1
		301	5	寺家地区地区計画整備事業	区画整理課 2
		301	11	西条第二地区地区計画整備事業	都市整備課 3
3-2 緑あふれる都市環境の整備						
		302	5	公園管理事業	都市整備課 4
②だれもが移動しやすいまち						
3-6 利便性の高い道路網の形成						
		306	4	街路整備事業	都市整備課 5
3-7 すべての人にとって移動しやすい公共交通網の充実						
		307	4	交通結節点改善事業	都市整備課 6
④東広島らしさを継承し、創造できるまち						
3-13 東広島らしい景観の形成						
		(301)	(4)	(再掲)都市計画推進事業	都市計画課 1
第4節 交流が盛んなにぎわいのあるまち -活力づくり-						
③にぎわいのある拠点のあるまち						
4-10 にぎわいある都市拠点・地域拠点の形成						
		410	4	酒蔵地区整備事業	都市整備課 7

平成 31 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	301	-	4	新規・継続	継続
事務事業名	都市計画推進事業	一般会計	8 款	5 項	1 目	混在	
所 属	都市部 都市計画課 都市計画係	総合計画施策体系		3 - 1			

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	健康で文化的な都市生活、活力のある地域づくりのため、土地の合理的な利用や高齢者にやさしいまちづくりの方策等を調査・検討する。						
対象 (誰・何を対象に)	市民						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>【新】1 土地利用計画の検討(20,933千円) 東広島市総合計画や、広島県が行う都市計画基礎調査及び区域マスタープラン等の上位計画の改定に基づき、都市計画マスタープランの改定や都市計画区域区分の見直しに向けた調査・検討を行う。</p> <p>2 防災安全まちづくり対策の検討(西条第二地区における浸水対策等)(10,000千円) 本市の人口増受け皿の拠点となる西条第二地区において、浸水対策等の総合的な防災対策を検討する。</p> <p>3 酒蔵地区等のまちづくり(11,048千円) 酒蔵地区及び白市地区において景観形成によるまちづくりを推進し、地域の活性化を図る。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)	
	景観形成事業補助金交付件数	件	3	3	3		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	良好な市街地形成を誘導し、計画的なまちづくりを行うための調査等の取り組みを進める。景観形成によるまちづくりの推進により、地域の賑わい創出を図る。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	52,619 千円	14,625 千円	41,981 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	52,619 千円	14,625 千円	41,981 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 301 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	寺家地区地区計画整備事業	一般会計	8 款 5 項 5 目
所 属	都市部 区画整理課 事業係	総合計画施策体系	3 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	寺家駅を中心に、将来の都市構造にふさわしい良好な市街地を形成するため、寺家地区地区計画区域内の道路整備を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	寺家駅周辺の居住者及び駅を利用する通勤通学者						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 寺家地区地区計画整備事業の概要 寺家地区都市再生整備計画に基づき、区域内の生活道路等の整備を行い生活拠点の形成を図るとともに、幹線道路である寺家北線の歩道整備を進め、誰もが移動しやすい良好な交通環境の形成を図る。また、調整池を整備し、災害に強い安全なまちを形成する。</p> <p>(1) 市道寺家北線 延長630m 幅員9m(過年度完成) (2) 市道寺家南6号線 延長130m 幅員6m(過年度完成) (3) 防災調整池整備 総貯水量11,913m³(過年度完成) (4) 地区計画道路24路線 延長3,599m 幅員6m(事業中)</p> <p>2 寺家地区地区計画整備事業のH31活動計画(109,000千円)</p> <p>(1) 地区計画道路の測量設計等 地区計画道路1号線用地測量等業務</p> <p>(2) 地区計画道路の改良工事 地区計画道路1号線、2号線、4号線及び5号線</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	地区計画道路整備延長	m	0	344	756		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	新たな生活拠点となる寺家地区地区計画区域内の都市的なインフラ整備となる地区計画道路整備率を成果目標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	地区計画道路整備率	%	71	81	99		

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	142,322 千円	91,445 千円	109,000 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	111,300 千円	18,000 千円	73,800 千円	千円
	その他	30,738 千円	56,000 千円	千円	千円
	一般財源	284 千円	17,445 千円	35,200 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 301 - 11	新規・継続	継続
事務事業名	西条第二地区地区計画整備事業 一般会計	8 款 5 項 5 目	ハード
所 属	都市部 都市整備課 市街地整備係	総合計画施策体系	3 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	地区計画制度を用いたまちづくりを進めるため、地区計画道路の整備を行い、良好な居住環境を形成する。							
対 象 (誰・何を対象に)	市民							
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 西条第二地区まちづくりの概要 幅員6mの地区計画道路の整備を行い、良好な交通環境の形成を図る。</p> <p>2 平成31年度活動計画(101,834千円) (1)測量設計 (2)物件移転補償 (3)道路改良工事</p>							
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)			
	地区計画道路整備延長	m	—	150	480			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	西条第二地区地区計画区域内の都市的なインフラ整備を進め、安全で安心なまちづくりを進めることから、地区内人口を成果指標とする。							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	西条第二地区内人口	人	7,810	8,000	8,150			

3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	52,239 千円	101,834 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	42,900 千円	千円
	地方債	千円	千円	31,500 千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	52,239 千円	27,434 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	302 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	公園管理事業	一般会計	8 款	5 項	4 目
所 属	都市部 都市整備課 公園係			総合計画施策体系	3 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	公園の適切な管理を行うことにより、公園利用者の安全と利便性の向上を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、公園利用者						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 公園の概要(平成30年3月末)</p> <p>都市公園:345公園 【内訳】 街区公園:327公園 近隣公園:8公園 総合公園:3公園 運動公園:1公園 緑地公園:6公園</p> <p>地域公園:4公園 自然公園:8公園 農村公園:4公園 親水公園:1公園 児童遊園:1公園 合計:363公園</p> <p>2 公園管理事業(1,243,077千円)の概要</p> <p>(1) 公園管理業務(樹木育成、清掃、施設管理等) (2) 公園里親制度の促進 (3) 公園の運営管理 (4) 公園の土地賃借料、AED賃貸借料 (5) 備品購入費 (6) 全国都市緑化ひろしまフェアに係る負担金等 (7) 公園施設の長寿命化(東広島運動公園陸上競技場の改修) (8) 西条中央公園の整備</p> <div style="text-align: center;">  <p>西条中央公園の完成イメージ図</p> </div>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	東広島運動公園 陸上競技場の改修整備率	%	-	-	100.0		
	西条中央公園の改修整備率	%	-	12.8	100.0		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	公園利用者数などの成果指標は、東広島運動公園 陸上競技場及び西条中央公園の改修整備後に判明することから、設定しない。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	460,577 千円	693,446 千円	1,243,077 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	23,783 千円	54,037 千円	340,687 千円	千円
	地方債	21,400 千円	45,400 千円	306,000 千円	千円
	その他	56,202 千円	58,894 千円	58,945 千円	千円
	一般財源	359,192 千円	535,115 千円	537,445 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	306	-	4	新規・継続	継続
事務事業名	街路整備事業	一般会計	8 款	5 項	2 目	ハード	
所 属	都市部 都市整備課 街路係					総合計画施策体系	3 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	都市の骨格となる道路ネットワークの形成に向けて、都市計画道路の整備促進を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	都市計画道路(西条中央巡回線、吉行泉線、丸山檜原線、寺家中央線)						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 西条中央巡回線の整備(346, 435千円) 本路線は、県道吉川西条線((都)上寺家下見線)、ブルーバール、国道375号などの主要な幹線道路とのネットワークを形成し、中心市街地の交通混雑を緩和する環状線としての役割を担う重要な路線である。 ○寺家工区 (全体L=590m W=17.0m) 橋梁上部工工事、用地取得、物件移転補償</p>						
	<p>2 吉行泉線の整備(121, 439千円) 本路線は、県道飯田吉行線((都)吉行飯田線)と西条中央巡回線を結び、JR山陽本線で分断された南北の交通ネットワークを形成するとともに、史跡安芸国分寺や酒蔵地区を回遊する中心市街地における重要な路線である。 ○2工区 (山陽本線南側、全体L=460m W=14.0m) 道路改良工事、用地取得、補償調査、文化財調査</p>						
	<p>3 丸山檜原線の整備(38, 934千円) 本路線は、国道375号と乃美尾兼広線を結び、市街地が進展する黒瀬町中心部の安全な交通環境を形成するための骨格となる重要な路線である。 ○丸山檜原線 (全体L=800m W=16.0m) 道路改良工事(公共下水道含む)、用地取得、物件移転補償</p>						
	<p>4 寺家中央線の整備(197, 840千円) 本路線は、西条中央巡回線と連結し、西条中心市街地の交通混雑を緩和し、寺家駅周辺地区への交通アクセス機能の強化を図るとともに、西条第二地区まちづくりの骨格となる重要な路線である。 ○1工区 (全体L=600m W=17.0m) 用地取得、物件移転補償、補償調査</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)	
	丸山檜原線供用延長	km	-	0.26	0.32		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	街路整備事業は、路線の完成・供用により効果を得られることから、工事を施工する西条中央巡回線(寺家工区)及び寺家中央線(1工区)については、事業進捗率を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	34年度 (目標値)
	西条中央巡回線(寺家工区) 事業進捗率	%	46.5	81.1	88.5		100.0
	寺家中央線(1工区)事業進捗率	%	3.6	5.5	14.1		33.4

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	582,786 千円	607,583 千円	704,648 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	262,214 千円	243,705 千円	280,078 千円	千円
	地方債	193,000 千円	179,300 千円	341,200 千円	千円
	その他	5,630 千円	105,000 千円	6,000 千円	千円
	一般財源	121,942 千円	79,578 千円	77,370 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		307 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	交通結節点改善事業	一般会計	8 款 5 項 2 目	ハード
所 属	都市部 都市整備課 街路係	総合計画施策体系		3 - 7

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	JR山陽本線西高屋駅の交通結節点機能強化及びバリアフリー化を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	西高屋駅南北自由通路、南北駅前広場、南口アクセス道路((都)中島線)						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 西高屋駅南口の整備(110, 163千円) 西高屋駅南口へのアクセス道路となる(都)中島線及び南口駅前広場の整備により、駅へのアクセス性向上及びバリアフリー化を図る。 ○(都)中島線(L=360m、W=9.25m) 橋梁工事委託、用地取得、物件移転補償 用地測量業務、道路照明設計</p> <p>2 西高屋駅の整備(65, 165千円) 西高屋駅南北自由通路及び北口駅前広場の整備により、北口駅前広場の機能強化、駅へのアクセス性向上及びバリアフリー化を図る。 ○西高屋駅南北自由通路 南北自由通路基本設計業務、補償調査基本業務(JR委託)</p>						
							
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	(都)中島線進捗率	%	14.1	62.7	42.2		
	西高屋駅南北自由通路進捗率	%	0.5	5.5	3.6		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	交通結節点改善事業は、西高屋駅の南北自由通路や駅前広場の整備に合わせ、JR西高屋駅の橋上化及びバリアフリー化を行うことから駅利用者の利便性が向上すると考えられる。しかし、事業が完了しなければ効果を得ることができないため、事業進捗率を指標とした。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	34年度 (目標値)
	西高屋駅関連事業進捗率	%	2.3	13.2	9.7		100.0

3 コスト情報

事業費	事業費合計 (A)	29年度 (決算)	76,416 千円	30年度 (予算)	210,090 千円	31年度 (予算)	175,328 千円	32年度 (予算)	千円
	財源内訳	国県支出金				44,000 千円		千円	
		地方債	25,700 千円	87,900 千円	32,400 千円		千円		
		その他					千円		
		一般財源	50,716 千円	122,190 千円	98,928 千円		千円		
								千円	

平成 31 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	410 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	酒蔵地区整備事業	一般会計	8 款 5 項 2 目	ハード	
所 属	都市部 都市整備課 市街地整備係			総合計画施策体系	4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	酒蔵地区の西条本通線について美装化を行い、都市拠点の機能強化を図ることにより、市民生活のさらなる利便性の向上を図る。								
対 象 (誰・何を対象に)	市民及び来訪者								
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 酒蔵地区整備事業の概要 酒蔵地区整備事業は、平成30年度から平成34年度まで西条本通線の美装化及び一部区間の電線類地中化を実施するものである。 本事業は、酒蔵地区の活性化や魅力的なまちなみの形成を図るため、地区住民や観光客が安心してまちなみの散策が行えるように、酒蔵の景観と調和した落ち着いた落ち着きのある散策道の整備を行うものである。 酒蔵地区におけるまちづくりを推進するための事業内容の検討及び具体的な整備計画については、平成14年度に設立した「酒蔵地区まちづくり協議会」において提案を受けている。</p> <p>【事業計画】 西条本通線 美装化(側溝・舗装・照明等整備) L=480m 電線類地中化 L=200m</p> <p>2 平成31年度活動計画(242,900千円) 西条本通線 美装化舗装工事 L=145m 照明工事 N=7基 電線類地中化ケーブル敷設</p>								
									
	美装化・電線類地中化完成イメージ								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	美装化整備延長	m	-	-	145				
	電線類地中化管路敷設延長	m	-	200	200				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	酒蔵地区の西条酒蔵通り観光案内所来訪者数を、成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	西条酒蔵通り観光案内所 来訪者数	人	34,246	36,430	38,100				

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	千円	246,200 千円	242,900 千円	千円
	財源内訳	千円	114,000 千円	64,000 千円	千円
	国県支出金	千円	102,600 千円	57,600 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	29,600 千円	121,300 千円	千円